

事業所名

こども療育研究室 Lulu kis

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

R7年

3月

7日

法人（事業所）理念		こどもの発達に必要な学びと遊びを提供し、笑顔と可能性を想像できる地域に必要とされる療育施設を目指します					
支援方針		徹底したリスク管理を基に、児童の成長を支援すること					
営業時間		8時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<p>健康面：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師による、バイタルチェック、医療的ケア（吸引や経管栄養管理、服薬管理など）を行い安全に利用していただけるように支援を行います。</li> <li>・摂食嚥下の評価を行い、安全な食事環境を整えることを支援いたします。</li> </ul> <p>生活面：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事練習、トイレ練習、更衣練習などの日常生活動作の他に、買い物体験や模擬調理などの活動を通じて様々な経験を促します。</li> <li>・福祉用具（車椅子、リフト、座位保持装置など）を適切に使用し、快適な姿勢保持を支援します。</li> <li>・日々の生活リズムを整え、安定した生活環境を提供いたします。</li> <li>・保護者様と連携し、家庭でも実践できるケア方法を共有いたします。</li> </ul>					
	運動・感覚	<p>運動面：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理学療法士などの機能訓練スタッフが、柔軟運動や筋刺激を促し、座位や起立動作など身体機能の維持・成長を図ります。</li> <li>・ボールやクッションを使った遊びを取り入れ、楽しみながら運動機会を提供いたします。</li> </ul> <p>感覚面：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機能訓練の他に音楽活動など様々な活動を通じて、五感を刺激する為の様々な刺激を促し、児童の成長を図ります。</li> <li>・音楽刺激を活用し、好きな音楽やリズムに触れる機会を提供いたします。</li> <li>・香り（アロマ）、光（イルミネーション）、触感（布・水・砂など）を使った感覚遊びを提供いたします。</li> <li>・触られることへの抵抗がある児童には、ゆっくりとしたマッサージやタッチケアを実施いたします。</li> <li>・温度変化や振動を使った刺激を活用し、感覚の広がりを促します。</li> </ul>					
	認知・行動	<p>認知面：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・触る、見る、聞く、嗅ぐなど五感を刺激し、脳科学の認知過程に沿った支援を提供し児童の成長を育みます。</li> <li>・目で追う、音を聞く、触れるなど、児童が反応しやすい刺激を活用し様々な反応を促します。</li> <li>・選択肢を提示し、本人が意思表示できる機会を提供いたします。</li> <li>・ICT（タブレットやスイッチ操作）を活用した認知支援を実施いたします。</li> </ul> <p>行動面：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が安心して活動に参加できる環境を提供いたします。</li> <li>・個別～小集団での活動や、屋外活動の中でいろんな経験を得ることができるように支援を行います。</li> <li>・興奮しやすい場合は、クールダウンできる場所を確保し児童の思いを傾聴いたします。</li> <li>・小さな成功体験を積み重ね、自信を持てるように支援いたします。</li> <li>・パニックや困りごとが起こった際の対処法を事前に準備～共有し児童が不安にならないように対処いたします。</li> </ul>					

	言語 コミュニケーション	<p>言語面：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が楽しみながら言葉のやり取りを経験する為の環境を提供いたします。</li> <li>・児童が発する声や音に反応し、やり取りの楽しさを感じられるよう支援を行います。</li> <li>・簡単な言葉やジェスチャーを使い、意思を伝える機会を提供いたします。</li> <li>・児童の好きな音やリズムを取り入れた言葉遊びを実施し遊びの中で言葉のやり取りを促していきます。</li> <li>・音声出力装置などを活用し、音声による表現を支援いたします。</li> </ul> <p>コミュニケーション：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が自分の意思を表現し、相手とやり取りする機会を提供いたします。</li> <li>・スイッチなどICT機器を活用し、意思表示の手段を増やす為の支援を行います。</li> <li>・表情や声の変化を読み取り、コミュニケーションを引き出す支援を行います。</li> <li>・好きなもの・興味のあるものを使い、やり取りの機会を提供いたします。</li> <li>・ピクトグラムや絵カードを用いた視覚的コミュニケーションを支援いたします。</li> </ul>		
	人間関係 社会性	<p>人間関係：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他児との関わりを楽しみ、信頼関係を築く機会を提供いたします。</li> <li>・保育士・支援員が積極的に関わり、安心できる人間関係を構築いたします。</li> <li>・家族や他児との交流の機会を促し、関係性を深める支援を行います。</li> <li>・スタッフや家族とのスキンシップを通じて、愛着形成を促します。</li> </ul> <p>社会性：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会のルールや集団での活動を経験し、適応力を高める支援を行います。</li> <li>・短時間のグループ活動を導入し、他児童との関わる機会を提供いたします。</li> <li>・小集団での活動の中で「順番を待つ」「あいさつをする」などの基本的な社会ルールを学ぶ機会を提供いたします。</li> <li>・施設内の役割活動（小さなお手伝いなど）を通じて社会的役割を体験することができるように支援を行います。</li> </ul>		
	家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭でのケア、療育のアドバイスを行います。</li> <li>・レスパイトケアの提供を行うことで、保護者様の負担軽減を図ります。</li> <li>・困りごとに対する相談に乗り、必要があれば社会資源の利用について関係者間で検討を行います。</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校や特別支援学校へのスムーズな移行支援を行います。</li> <li>・福祉サービスの移行プランについて関係機関と検討を行います。</li> <li>・医療的ケアが必要な児童のための移行支援プログラムを提供いたします。</li> </ul>
	地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の健康管理のため、医療機関（小児科、リハビリ科）と定期的に情報共有を行います。また、介護サービス、訪問看護ステーション、移動支援事業所と協力し、在宅での支援体制を構築することができるように支援を行います。</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な研修会を実施し、職員の知識向上に努めていきます。</li> <li>・関係事業所間での研修を実施、児事業所以外での支援方法や思考内容について経験～検討する機会を構築していきます。</li> </ul>
	主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四季ごとの催し会</li> <li>・お誕生日会</li> <li>・屋外活動</li> <li>・防災～消防訓練など</li> </ul>		